

コンパイラ課題(冬休み2015/2016)

渡邊 誠也

出題日: 2015年12月21日(月)

下記の **問1.** から **問6.** の各間に解答し, A4のレポート用紙にまとめて提出のこと. 提出日時は 2016年1月18日(月)の授業開始時とする.

解答は最終的な答えだけではなく, 途中の過程についても記すこと.

問1. あるマシン M_1 で動くコンパイラで, 別のマシン M_2 で動く目的コードを生成するコンパイラはクロスコンパイラと呼ばれる. 言語 L のクロスコンパイラによってあるプログラム (機能を f とする) がコンパイルされる様子を T 型図式で示せ.

問2. 下記の (1) から (3) の各中置記法の式を後置記法に変換せよ.

- (1) $(a + b) \times c + d$
- (2) $a + b \times c \times (d + e)$
- (3) $a \times b \times c + d + e$

問3. 次の構文規則について下記の (1) と (2) の各間に答えよ.

$$\begin{aligned} S &\rightarrow (L) \mid a \\ L &\rightarrow S \{ , S \} \end{aligned}$$

ここで, “ $\{\alpha\}$ ”は α の 0 回以上の繰り返しを表す (拡張バッカス記法).

- (1) S と L の各規則に対応する構文図式を書け.
- (2) S について 1 つにまとめた構文図式を書け.

問4. 下記の (1) から (3) の各正規表現について, (a) 非決定性有限オートマトン NFA, (b) 決定性有限オートマトン DFA, (c) 状態数最小の決定性有限オートマトン DFA をそれぞれ求めよ.

- (1) $(a b \mid b c)^* a (b \mid c)$
- (2) $(a \mid b)^* a (a \mid b)$
- (3) $(a \mid b)^* a b (a \mid b)^* c$

問5. 下記の (1) と (2) の各文法について, First 集合, Follow 集合, Director 集合を求め, その文法が LL(1) 文法であるか判定せよ.

- (1) $\begin{aligned} S &\rightarrow ABa \\ A &\rightarrow a \mid \epsilon \\ B &\rightarrow b \mid \epsilon \end{aligned}$
- (2) $\begin{aligned} S &\rightarrow AcBa \\ A &\rightarrow a \mid B \mid \epsilon \\ B &\rightarrow b \mid \epsilon \end{aligned}$

問6. 以下に示す階乗 $n!$ を再帰的に計算する関数 fact のコード生成過程を示すとともに, 生成される MIPS アセンブリ言語コードを示せ.

```
int fact(int n) {
    if (n == 1)
        return 1;
    else
        return n * fact(n - 1);
}
```

以上